

2013年2月(*部および記載要領変更に伴う改訂)

服用に際して、この添付文書を必ずお読みください。また必要なときに読めるように大切に保管してください。使用期限(パッケージ天面に記載)を過ぎた製品は服用しないこと

生薬〈シャクヤクエキス〉配合
頭痛、熱に

ハッキリエースa

販売名:ハッキリエース a 解熱鎮痛薬

第②類医薬品

製品特徴

- 生薬鎮痛成分(シャクヤクエキス)を配合した頭痛薬です
- 胃粘膜保護成分を配合した胃にやさしい頭痛薬です
- 早く溶けるさわやかな緑の顆粒です
- 非アスピリン製剤です
- 眠くなる成分は配合していません

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
 - (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) 本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
3. 服用前後は飲酒しないこと
4. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
 - (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
 - (3) 水痘(水ぼうそう)もしくはインフルエンザにかかっているまたはその疑いのある乳・幼・小児(15才未満)
 - (4) 高齢者
 - (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (6) 次の診断を受けた人: 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、右記の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症 状 |
|-------|-------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消 化 器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振 |
| 精神神経系 | めまい |
| その他 | 過度の体温低下 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること

| 症状の名称 | 症 状 |
|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ショック (アナフィラキシー) | 服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる |
| 皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症 *急性汎発性発疹性膿疱症 | 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、 *赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、 食欲がないなどが持続したり、急激に悪化する |
| 肝機能障害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄だん(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振などがあらわれる |
| *腎障害 | *発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、 下痢などがあらわれる |

| 症状の名称 | 症 状 |
|-------|--------------------------------------------------------------------|
| 間質性肺炎 | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱などがみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする |
| ぜんそく | 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しいなどがあらわれる |

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効能・効果

- 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の量を1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて水またはお湯で服用し、服用間隔は4時間以上おいてください

| 年 齢 | 1 回 量 | 1 日 服 用 回 数 |
|------------|-----------|-------------|
| 大人(15才以上) | 1包 | 3回まで |
| 11才以上15才未満 | 2/3包 | |
| 11才未満 | × 服用しないこと | |

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を厳守すること
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること
- (3) 11才未満の小児には服用させないこと

成分・分量

1日量(3包:2352mg)中


| 有 効 成 分 | 分 量 | は たら き |
|-----------------------|-------|---------|
| アセトアミノフェン | 690mg | 鎮痛、解熱作用 |
| エテンザミド | 690mg | 鎮痛、解熱作用 |
| カフェイン水和物 | 225mg | 鎮痛補助作用 |
| シャクヤクエキス(原生薬換算量600mg) | 150mg | 鎮痛作用 |
| メタケイ酸アルミン酸マグネシウム | 450mg | 胃粘膜保護作用 |

添加物として、カンゾウエキス末、L-メントール、乳糖、銅クロロフィリンNa、CMC-Ca、ヒドロキシプロピルセルロースを含有する

保管および取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところに保管すること
- (2) 小児の手の届かないところに保管すること
- (3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)
- (4) 1包を分割して服用する場合、残った薬剤は袋の口を折り返して保管すること
また、保管した残りの薬剤は、その日のうちに服用するか捨てること

製品のお問合せは、お買い求めのお店またはお客様相談室にお願いいたします MADE IN JAPAN
10123549

発売元
 **小林製薬株式会社**
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

製品のお問合せ先(お客様相談室)
☎0120-5884-01
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
ホームページ|<http://www.kobayashi.co.jp>

製造販売元
小林製薬株式会社
〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3